

質 疑 (代表質問)

発言者 春 田 敬 司

発 言 の 要 旨 (その1)
1 市長マニフェスト2023の残された課題への対応について
(1) 四番丁スクエアの在り方検討について、どのような検討が重ねられたのか。また、今年度中にはどこまで進めることをゴールとしているのか。
(2) 市民プール跡地活用について本市の考えを計画に反映できるよう、どのように県と協議を行うのか。
(3) シーフロントエリアのまちづくりを、一体的に進めていく考え
2 持続可能な高松市のための柔軟な人事制度改革と人材育成について
(1) 人事評価の結果を昇任や給与へより積極的に反映し、職員のモチベーションを引き出す仕組みを構築する考え
(2) 女性や若者から選ばれるための働き方の多様化を、推進する考え
(3) 高松市DX人材育成方針における、今後の取組の決意
3 共助を支える抜本的な仕組みづくりについて
(1) 地域経営の視点による共助を支援する考え
(2) 協働推進員制度のさらなる推進
① 職員と地域コミュニティ協議会が、互いに協働の理念を理解した上で、有機的な関係を築くための取組
② 市全体の意識改革をどのように図るのか、今後の方針
(3) デジタル技術を活用し、多忙な現役世代が程よい距離感でつながれる仕組みを構築し、スマートな共助を推進する考え
4 南海トラフ巨大地震を見据えた本市の危機管理体制の抜本的強化について
(1) 危機管理体制の強化と意思決定を迅速化する考え
(2) 避難行動要支援者名簿登録等の取組を、推進する考え
(3) 災害対策における消防団活動充実の考え

発言の要旨(その2)

5 誰もが安心して暮らし続けられる町について

(1) 障害福祉制度の充実

- ① 日常生活用具給付の限度額を見直す考え
- ② 就労継続支援A型事業所に対する対応

(2) 就職氷河期世代支援

- ① 重層的支援のスキームとの連携強化の考え
- ② 高齢期を迎える就職氷河期世代の住宅確保支援に、取り組む考え

6 暮らしを支える生活環境の向上について

(1) 市営住宅の共益費の徴収を、早急に行政による直接徴収へ移行する考え

(2) 農業用水路の維持管理

- ① 今後、関係者とどのような方向で議論を深め、農業者の負担軽減を行うのか。
- ② 土地改良区のデジタル化促進に向けた市の見解

(3) 物価高騰や資材不足下における公共工事を、着実に遂行する考え

7 次期学習指導要領改訂に向けた教育改革の展望と情報教育の再編について

(1) プログラミング教育

- ① これまでの成果と課題を、どう総括しているのか。
- ② 探究活動とシームレスにつながる指導体制を、どのように構築していくのか。

(2) デジタル・シティズンシップ教育を生かし、子供の自己調整力を育むための学校と家庭の連携を、どのように推進するのか。

(3) 生成AIを相棒として使いこなし、人間独自の思考力を担保するための教育的アプローチ